

安曇野市男女共同参画推進審議会 会議概要

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 会議名 | 第1回 安曇野市男女共同参画推進審議会（第6期） |
| 2 | 日時 | 平成30年7月30日（月）午後2時～午後3時30分 |
| 3 | 会場 | 安曇野市役所 3階 会議室306 |
| 4 | 出席者 | 田中委員、猿田委員、安田委員、二木（一）委員、高井委員、三溝委員、鈴木委員、二木（正）委員、三好委員、山崎委員、小島委員、尾碁委員、等々力委員、佐々木委員、久保田委員、田村委員、橋住委員 |
| 5 | 担当課出席者 | 堀内部長、高山課長、小笠原課長補佐、塩原主査 |
| 6 | 公開・非公開の別 | 公開 |
| 7 | 傍聴人 | 0人 記者 1人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 平成30年8月1日 |

協 議 事 項 等

【協議事項】

- 1 開 会
- 2 審議会委員委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 会長、副会長の選出について
- 6 協議事項
 - (1) 安曇野市の男女共同参画の推進について
 - ア 第3次安曇野市男女共同参画計画（H30～34年度）について
 - イ 安曇野市男女共同参画推進体制について
 - (2) その他
- 7 その他
- 8 閉 会

【会議概要】

- 6 協議事項
 - (1) 安曇野市の男女共同参画の推進について

【要旨・主な意見】

事務局：(1) ア 第3次安曇野市男女共同参画計画（H30～34年度）について

委 員： 質疑応答なし

事務局：(1) イ 安曇野市男女共同参画推進体制について説明

委 員： 質疑応答なし

会 長：(2) その他

その他の項目として、委員から協議したいことはあるか。

- 委員： 女性団体を対象とした防災講座の開催がないことが残念。最近、自然災害が多い。女性の立場としての防災組織を意識付けて活用させてほしい。地区の常会の班では「女性部」として女性が参加する項目がある。そのように女性の進出があるとよい。旦那さんが背中を押すことで活躍の場が広がると思う。
- 会長： 最近では防災のことが極めて重要になっている。
女性の視点を生かしたものは、あらゆる部署で必要とされている。全国でも、関心が高まっている。ぜひ女性も防災の分野で活躍できるように考えていきたい。
- 委員： 資料3「推進会議」、「コミュニケーター」の役割、人数を知りたい。
- 事務局： 推進会議は会員約140人（4月）、5支部に分かれている。各地域の活動と、全体としての本会議の講演会・講座を一緒に運営している。
コミュニケーターは、6人、2年任期。主に男女共同参画の推進活動を行うボランティアである。今後、地域に啓発活動に出向く方針。現在は、広報紙「湧愛」の編集、企業訪問による啓発を行っている。
- 事務局： 今回は計画の見方についての説明が主だった。
今後は、具体的な部分を審議していただきたいため、今後開催する庁内推進会議にて内容を決定する。
内容について、審議会から意見をいただき、庁内部会にて担当部局に意見を伝えて内容に反映させる予定。
- 委員： 今回、人権男女共同参画課では、計画を業者に任せるのではなく、自力で行った。
計画の中身を実行するのは各部署。一度、取組みを部署の代表者を呼んで事例発表を行う等、当事者を呼んで話を聞けるようにしてほしい。
- 会長： 業者による作成ではなく課で取り組んだことは、評価したい。
事務局としては、担当の代表を呼ぶことはできるのか。
- 事務局： 業務の現状としては、部署ごとに国の法律や条令に定められた業務を忠実に行うことが求められる。それには男女共同参画の視点を取り入れることは、業務内容の性質的に難しい部分もある。しかし、工夫によってはできる部分もあることは確か。意見をいただいて、庁内部会にて方向性をまとめ、審議会開催前に委員へ送付し質問したいことがあったら申し出ていただく形をとり、質問への回答をいただくか、又は担当に来て頂くように依頼をしていきたい。
- 委員： 審議会に呼ばれるとなると、各部署で一生懸命に取り組んでいただける可能性がある。
審議会から事前に聞きたい部署を挙げさせていただくことは、よい方法であるため、ぜひ取り入れてもらいたい。
- 会長： 事前の質問を取り入れて回答いただけるという形が可能であればやっていくとよいと思う。
- 委員： 語尾の「～します、努力します。」が、自らが主体的にやろうとしていないような印象を受ける。もう一歩進んだことをするべきだ。どこまで自分たちで行うか記載し、具体的なものを聞きたい。
- 会長： 2人の委員さんから、具体的な話を担当レベルの方からいただくことが重要としている。各部署からの方針は、数値目標等、具体性のあるものを示す必要がある。
実現にむけて、進めていただきたいと思う。

今年度は、あと2回あるが、その間で市の施策がどれだけになるかわからないが、男女共同参画の実現に向けて、審議会の意見が取り入れてもらえるよう、よろしく願いしたい。

委員： 計画は断定的なものではない。内容も他の部署が関わる所が少ない。担当課として出したものの理由等を聞きたい。

会長： 策定時、あいまいにしておくということは、組織としてできない部分もあるからだと思うが、人権男女共同参画課以外の課も、意欲を持って男女共同参画社会の実現に向けて努力をしていただきたい。各担当課の意欲を挙げるようお願いしたい。

委員： 施策の体系が、具体的にどう取り組んでいくか、それぞれの担当を細かく調べて検討し、細かく出す必要がある。業務の末に繋がるので、最初から男女共同参画を意識していない。一步奥に入ったものを示して進めて行く。代表的なものを1つ挙げ、計画の推進に着手していけばよい。

7 その他

事務局： 次回開催は10月を予定

一同： 了解